

宇都宮市立錦小学校

学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
「主体的・対話的で深い学び」をめざした算数科の授業の創造 ～つながりを意識し、考えを広げ深める児童の育成～	主体的な学びの中で、自分のこれまでの学びや友達、先生、教材など様々なつながりを意識しながら、自分の思いや考えを広げたり深めたりする力を育成する。	自分の意見とその理由を明確にして書く問題や予想される反論とそれに対する意見を書く問題、資料を読み取り表現する問題などにおいて、無解答率の割合が、市の割合より低かった。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

次年度も、「「主体的・対話的で深い学び」をめざした算数科の授業の創造」に向けて、発達段階に応じた指導を行う。また、小集団学習の効果的な活用やコミュニケーション能力の育成を意識した授業づくりに取り組むとともに、児童の個人差に対応したきめ細かい指導にも力を入れる。 ・漢字のミニテストや計算練習を繰り返し行うなど、AIドリル等を活用しながら基礎基本の定着を図る。 ・自分の考えが伝わるように説明したり書いたりする学習をどの教科でも意識的に取り入れる。 ・学習習慣の確立のため、家庭と連携しながら、家庭学習の仕方等の指導を行う。
--